

2015年(平成27年)3月4日

スポーツを通じて世界に翔ばたく逞しい人材を育成するスポーツチャレンジ助成事業  
「スポーツチャレンジ(体験/研究)助成」「スポーツチャレンジNEXT」「国際スポーツ奨学金」  
平成27年度(第9期生)計34件・総額3,253万円の助成決定

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(Yamaha Motor Foundation for Sports)では、平成27年度(第9期生)「スポーツチャレンジ(体験/研究)助成」、「スポーツチャレンジNEXT」、「国際スポーツ奨学金(海外留学生/外国人留学生)」の助成対象者および奨学生を決定いたしました。

今年度、新設した「スポーツチャレンジNEXT」は、2020年を目標とする次代を担うアスリートの支援を目的に、中学生以上の個人・グループ・団体を対象とする助成制度です。

なお、平成27年度の助成金額は、「スポーツチャレンジ助成(体験/研究)」が25件・2,383万3,300円、「スポーツチャレンジNEXT」が3件・150万円、「国際スポーツ奨学金」が6件・720万円(1年分)で、合計3,253万3,300円です。

平成27年度(第9期生)助成概要 ※( )内は合計に含まれる継続助成の件数

助成プログラム	申請件(人)数	採択件(人)数	助成金額(計)
スポーツチャレンジ体験助成	47件(8件)	14件(5件)	1,368万2,800円
スポーツチャレンジ研究助成	54件(1件)	11件(1件)	1,015万500円
スポーツチャレンジNEXT	5件	3件	150万円
国際スポーツ奨学金(1年分)	9件	6件(2件)	720万円
計	115件(9件)	34件(8件)	3,253万3,300円

※平成27年度(第9期生)の助成金贈呈式は、3月13日(金)15時30分から、ヤマハリゾートつま恋(静岡県掛川市満水2000)にて開催します。※第9期生の活動期間は、平成27年4月から平成28年3月までです。

「スポーツチャレンジ助成」「国際スポーツ奨学金」概要

「スポーツチャレンジ助成」「国際スポーツ奨学金」は、スポーツを通じて、世界に翔ばたく逞しい人材を育成することを目的とした助成金・奨学金の交付制度です。助成対象者は目標設定を行い、その活動に対する報告書の提出、報告会への参加など、PDCAサイクルを基調とした独自のサポートプログラムを通じてチャレンジャー(助成対象者)の成長を支援します。

「スポーツチャレンジ助成」には、基本助成として、アスリート、指導者、審判など、各種体験活動に対して助成金を交付する「体験助成」と、スポーツにかかわる学問、研究活動に対して助成金を交付する「研究助成」の2部門があります。また、継続助成も設定しており、1件あたりの助成金は100万円を上限とし、交付期間は1年間です。「国際スポーツ奨学金」は、スポーツの普及・振興にかかわる学問・研究に取り組む国内外の留学生を対象とした奨学金制度で、奨学金は大学生、大学院生ともに10万円(月額)とし、給与期間は1年または2年間です。

■ この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください ■

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS) 事務局: 担当・石塚

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500番地 Tel. 0538-32-9827 Fax. 0538-32-1112 <http://www.ymfs.jp>

平成 27 年度(第 9 期生)スポーツチャレンジ体験助成 対象者一覧 (平成 27 年 2 月 25 日現在)

基本助成			
氏名(年齢)	種目	チャレンジテーマ	所属
あみもと まり 網本 麻里 (26)	車いすバスケットボール(障害者スポーツ)/選手	世界へチャレンジ! 車いすバスケットボールプレイヤー	—
うえの こと 植野 琴 (20)	スノーボード・アルペン/選手	スノーボード・アルペン 2018 平昌オリンピックメダル獲得に向けて	日本体育大学
おざき ひろかず 尾崎 弘和 (23)	オリエンテーリング/選手	オリエンテーリング世界選手権アジア歴代最高位へのチャレンジ ~その先の世界選手権メダル獲得に向けて~	早稲田大学
おはら ゆか 小原 有賀 (18)	ボート/選手	2020 年東京五輪を見据えた長距離トレーニング:U-23 世界ボート選手権でのメダル獲得を目標に	筑波大学
きくち もえみ 菊池 萌水 (22)	スケート(ショートトラック)/選手	ショートトラックで世界に挑戦するために	早稲田大学
すずき とおる 鈴木 徹 (34)	陸上・走高跳(障害者スポーツ)/選手	リオデジャネイロパラリンピック大会での走り高跳びにおけるメダル獲得への挑戦	プーマジャパン
ほさか しもん 保坂 史門 (18)	スノーボードクロス/選手	スノーボードクロス競技においてワールドカップ、オリンピック出場を目指して	金足農業高校
ますだ せいご 増田 成吾 (19)	スカッシュ/選手	スカッシュの本場英国で世界レベルの大会優勝を目指す	エジンバラ大学
やぎ あいり 八木 愛莉 (27)	カヌースラローム(カナディアンシングル)/選手	メダル獲得を目指し東京五輪より正式種目となるカヌースラローム女子カナディアンシングルに本場欧州で挑戦	早稲田大学
継続助成			
あしだ はじめ 芦田 創 (21)	陸上(障害者スポーツ)/選手	陸上競技での 2016 リオデジャネイロパラリンピック出場、そして東京へ	早稲田大学
うちやま まさたか 内山 雅貴 (19)	自転車ロードレース/選手	東京オリンピック自転車ロードレースでの代表選抜、メダル獲得に向けた欧州 UCI レースへの挑戦	サイクルレーシングチーム ボンシヤンス
たけうち あいな 竹内 愛奈 (23)	アイスホッケー/選手	アイスホッケー北米クラブチーム(CWHL)への挑戦 ~全ては平昌五輪のために~	Calgary Inferno
みうら ゆうき 三浦 優希 (18)	アイスホッケー/選手	常にエキストラリーグで活躍する選手となり、アイスホッケー日本代表を長野大会以来の五輪へ導く	日本放送協会学園高校
やなおか 柳岡 はるか (19)	フェンシング(フルール)/選手	2016・2020 年のオリンピックでフェンシング日本人女子初の金メダル獲得	法政大学

平成 27 年度(第 9 期生)スポーツチャレンジ NEXT 対象者一覧 (平成 27 年 2 月 25 日現在)

氏名(年齢)	種目	チャレンジテーマ	所属
うえがき ひかる 上垣 光 (15)	水泳(障害者スポーツ)/選手	2020 東京パラリンピック競泳競技で金メダルをとるために、リオパラリンピック代表入りを目指す!	市川中学校
けんとう ブラウン 健人マシュー (14)	ラグビー/選手	2019 ラグビーワールドカップ JAPAN 大会のために何が出来るか?!	練馬ラグビースクール
ふるはた かいき 古畑 海生 (15)	水泳/選手	大好きな水泳競技で進化を遂げて未来の扉を開き、本気の挑戦でオリンピック選手になる!	野々池中学校

平成 27 年度(第 9 期生) スポーツチャレンジ研究助成 対象者一覧 (平成 27 年 2 月 25 日現在)

基本助成		
氏名	チャレンジテーマ	所属
えま りょういち 江間 諒一 (28)	二関節筋の肥大応答におけるトレーニング動作依存性の機序の解明:協働筋・拮抗筋という視点から	早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科
おおいわ なお 大岩 奈青 (36)	生化学的指標を用いたコンディション評価の試み ～リオ五輪カヌースラローム競技でのメダル獲得を目指して～	国立スポーツ科学センター スポーツ科学研究部
おくつ みつはる 奥津 光晴 (40)	運動による肥大脂肪細胞排除の新たな分子メカニズムの解明	名古屋市立大学大学院 システム自然科学研究科
きたじま やすお 北嶋 康雄 (31)	骨格筋萎縮時における筋代謝特性の解明 ー骨格筋代謝物質の網羅解析による検証ー	東北大学 医工学研究科
なりた けんぞう 成田 健造 (26)	水泳中に泳者が発揮したパワーを評価する方法論の開発	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 体育科学専攻
ふじばやし のぶあき 藤林 献明 (30)	2020 東京五輪において男子三段跳でのメダル獲得に挑戦するトップアスリート支援型研究	立命館大学 共通教育推進機構
ほりうち た え 堀内 多恵 (28)	競技スポーツ現場と臨床心理学をつなぐ ー心理的危機場面に対処するための心理教育の試みー	東京大学大学院 教育学研究科 臨床心理学コース
ほんじょう とよゆき 本城 豊之 (29)	iSAAC を用いた筋ダイナミクスを反映させたスポーツ特異性トレーニングシステムの開発	立命館大学 グローバル・イノベーション研究機構
わし や ようすけ 鷺谷 洋輔 (32)	柔道道場にみる学習実践のフィルムエスノグラフィー	University of Toronto Exercise Sciences
わたなべ えい き 渡邊 瑛季 (25)	日本におけるスポーツツーリズムの空間的構造の解明	筑波大学大学院 生命環境科学研究科 地球環境科学専攻
継続助成		
きたおか ゆう 北岡 祐 (31)	乳酸はトレーニング効果を増強するか?	東京大学大学院 総合文化研究科

平成 27 年度(第 9 期生) 国際スポーツ奨学金 対象者一覧 (平成 27 年 2 月 25 日現在)

海外留学生奨学金			
氏名	留学国	留学テーマ	所属
おおにし まり な 大西 茉莉奈 (25)	ドイツ	海外における、ジュニア世代のアスリート・指導者育成の現状の把握と、自身の指導力・語学力の向上	ライプツィヒ大学
せきぐち やすき 関口 泰樹 (23)	アメリカ	スポーツコンディショニングの勉強・研究を行うのと同時に、トレーナーとしての実際の経験を大学院で積む	University of Arkansas
むかい かおる 向井 薫 (29)	アメリカ	プロ球団やリーグ等のスポーツ組織における、継続的発展のためのマーケティング戦略に関する研究	New York University
平成 26 年度より継続			
さくた あすか 作田 飛鳥 (26)	イギリス	ソマティックのスポーツ生理学的アプローチを取り入れた舞踏訓練法の体系化と確立	University of Chichester
外国人留学生奨学金			
	国籍	留学テーマ	所属
フィンク ジュリウス (32)	ドイツ	レジスタンストレーニング(RT)によって分泌されるホルモンとアンドロゲン受容体が筋肥大に与える影響	日本体育大学大学院 健康科学・スポーツ医科学
平成 26 年度より継続			
ソン ボギョン (26)	韓国	水泳におけるパフォーマンス向上に有効な試合前のコンディションの自己調整法の開発	筑波大学大学院

ご参考

【 スポーツチャレンジ助成 申請者全体 】

		体験助成	研究助成
申請件（人）数		47件 男性 24 件・女性 23 件／個人 47 件・グループ 0 件	54 件 男性 45 件・女性 9 件／個人 54 件・グループ 0 件
年代別	10 代	19 件 (40.4%)	0 件 (0%)
	20 代	21 件 (44.8%)	19 件 (35.2%)
	30 代	5 件 (10.6%)	22 件 (40.7%)
	40 代	1 件 (2.1%)	13 件 (24.1%)
	50 代以上	1 件 (2.1%)	0 件 (0%)
平均年齢		23.5 歳	32.6 歳
その他属性		アスリート 40件(85.1%) ※うち障害者スポーツ 5 件 指導者 6 件(12.8%) スポーツ振興・普及 1 件(2.1%)	准教授 7 件 (13.0%) 講師 7 件 (13.0%) 助教・助手 8 件 (14.8%) 大学院生 21 件 (38.9%) 団体研究員 6 件 (11.1%) 大学生 2 件 (3.7%) その他 3 件 (5.5%)

※年齢は申請時

【 スポーツチャレンジ助成 助成対象者 】

		体験助成	研究助成
採択件（人）数		14 件 男性 7 件・女性 7 件	11 件 男性 9 件・女性 2 件
年代別	10 代	6 件 (42.9%)	0 件 (0%)
	20 代	7 件 (50.0%)	5 件 (45.5%)
	30 代	1 件 (7.1%)	5 件 (45.5%)
	40 代	0 件 (0%)	1 件 (9.0%)
	50 代以上	0 件 (0%)	0 件 (0%)
平均年齢		21.4 歳	30.5 歳
その他属性		アスリート 14 件 (100%)	講師 2 件 (18.2%) 助教・助手 2 件 (18.2%) 大学院生 5 件 (45.4%) 団体研究員 2 件 (18.2%)

※年齢は申請時

【 スポーツチャレンジ NEXT 申請者および助成対象者 】

申請件（人）数	5 件 (男性 5 件・女性 0 件)／平均年齢: 15.2 歳
採択件（人）数	3 件 (男性 3 件・女性 0 件)／平均年齢: 14.7 歳

※年齢は申請時

【 国際スポーツ奨学金 申請者および対象者 】

	日本人留学生	外国人留学生
申請件（人）数	6 件 (男性 4 件・女性 2 件)	3 件 (男性 3 件・女性 0 件)
採択件（人）数	3 件 (男性 1 件・女性 2 件)	1 件 (男性 1 件・女性 0 件)
継続件（人）数	1 件 (男性 0 件・女性 1 件)	1 件 (男性 0 件・女性 1 件)

※国際スポーツ奨学金については平成 26 年度に採択した 2 名(日本人・外国人各 1 名)が継続となります。